

## 9 . 資料

### 9 . 1 使用コネクタ一覧

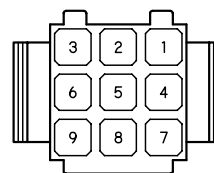
- ( 1 ) アクチュエータ モータリード  
 コネクタ : ELR-09V <JST>                      コンタクト : LLM-01T-P1.3E <JST>
- ( 2 ) モータケーブル コントローラ側  
 ハウジング : 51067-1000 <MOLEX>                      ターミナル : 50217-8100 <MOLEX>
- ( 3 ) モータケーブル アクチュエータ側  
 コネクタ : ELP-09V <JST>                      コンタクト : LLF-01T-P1.3E <JST>
- ( 4 ) 電源ケーブル  
 ハウジング : 51067-0200 <MOLEX>                      ターミナル : 50217-8100 <MOLEX>
- ( 5 ) 外部入出力ケーブル  
 コネクタ : XG4M-1030-T <OMRON>

### 9 . 2 アクチュエータ側コネクタ 結線図

ピンNo.	信号名	XA20	XA-28、XA-35 XA-42、XA-50	XA-42D
1	モータ +COM	クロ	キ(シロ)	クロ(シロ)
2	センサ +24V	チャ	チャ	チャ
3	モータ A	アオ	クロ	アカ
4	モータ -A	アカ	ミドリ	キ
5	モータ B	オレンジ	アカ	アオ
6	モータ -B	ミドリ	アオ	オレンジ
7	センサ OUT	クロ	クロ	クロ
8	センサ 0V	アオ	アオ	アオ
9				

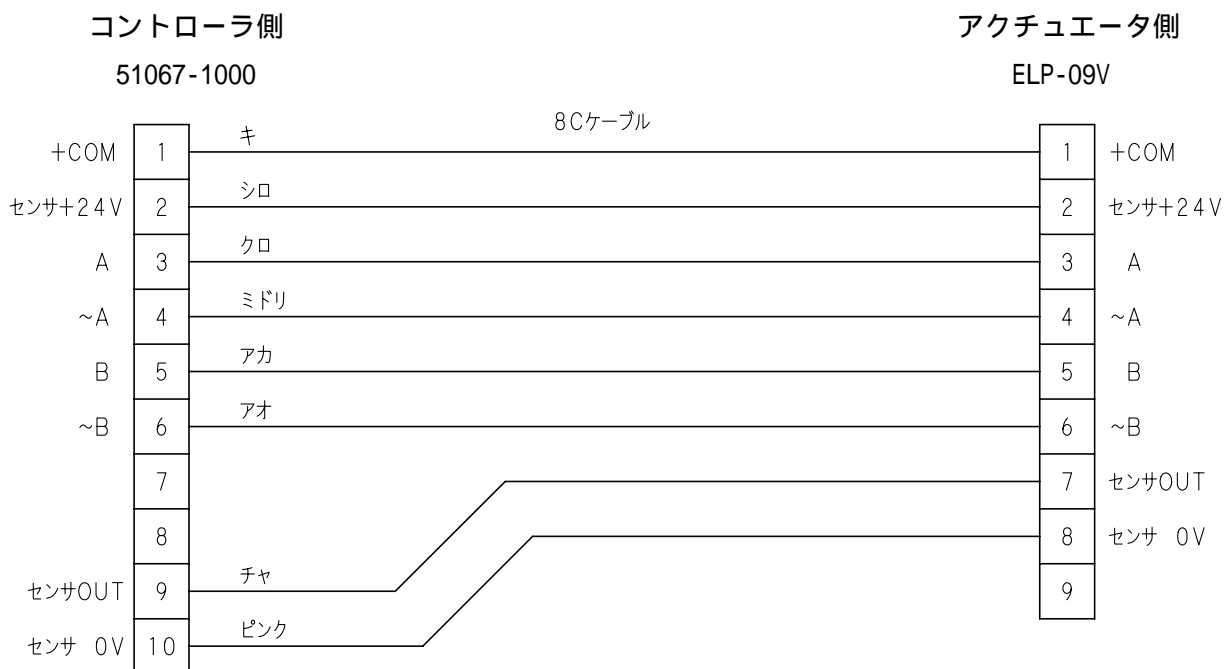
ピンNo.	信号名	XA-E35L
1	モータ +COM	クロ
2	モータ +COM	シロ
3	モータ A	アカ
4	モータ -A	キ
5	モータ B	アオ
6	モータ -B	オレンジ
7	センサ OUT	チャ
8	センサ 0V	オレンジ
9		

コネクタ



ピン差込側から見た図です。

### 9.3 モータケーブル結線図



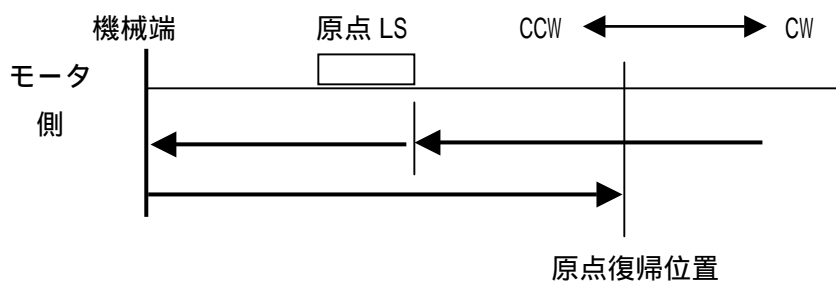
### 9.4 旧製品の原点復帰動作

「XA-28」と「XA-35」の、旧型（ロゴが **SUS Corp.** と印刷されたもの）を使用される場合、原点復帰の動作パターンが異なります。

**【原点復帰動作】**

- 原点LSがONするまで後退して停止します。 （移動速度：原点復帰速度）
- 機械端に押し付けるように動作します。 （移動速度：リセット移動速度）
- 原点リセットの設定量前進します。 （移動速度：リセット移動速度）

この原点復帰方法は、水平での使用に限ります



原点復帰動作のパターンが異なるだけで、外部入出力のタイムチャートは  
4.6.1 原点復帰 と全く同じです。

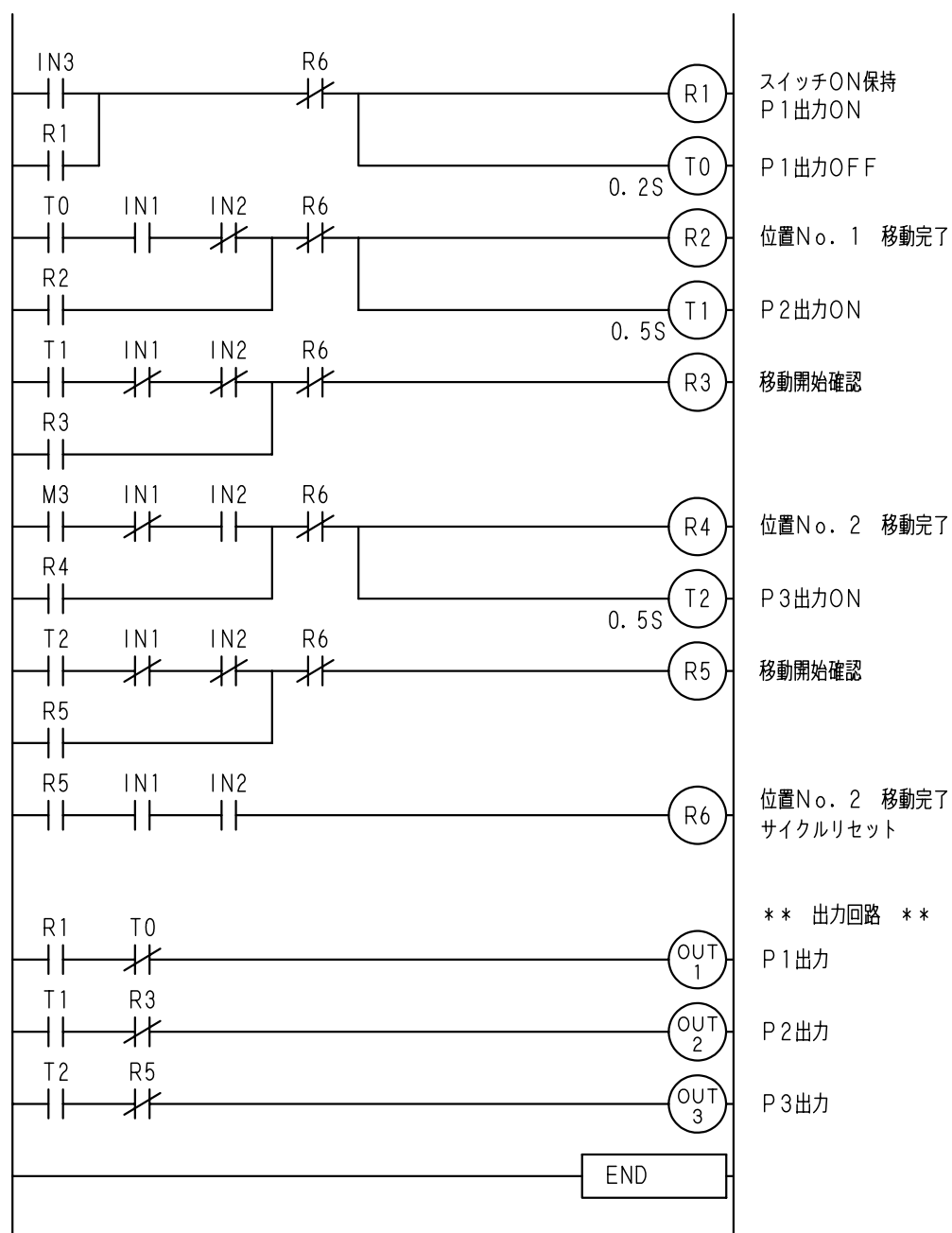
### 9.5 PLCプログラム例

スタートスイッチがONすると、位置 No. 1 ~ 3 を連続動作するプログラム例を示します。  
 接続は、4.5.5 外部入出力の接続例 を参照ください。

入力	I N 1 : OUT1	出力	O U T 1 : P1
	I N 2 : OUT2		O U T 2 : P2
	I N 3 : スタートスイッチ		O U T 3 : P3

R 1 ~ R 6 は内部リレーです。

R D Y 信号と E M G 信号は、本プログラムでは考慮しておりません。



## 改版履歴

版	年月日	内 容	変更ページ
1 . 0	04/04/27	第 1 版 制定	
2 . 0	04/09/25	アクチュエータの新機種を追加 XA-JB の内容を追加	
2 . 1	04/11/10	4 . 5 . 2 外部出力回路仕様 出力回路の図を修正	4-9
2 . 2	07/06/27	アクチュエータの新機種を追加	